

東洋支所管内より



大切に育ててくれている事が伝わっているのでしょうか？ 毎晩、ハルちゃんとナッツちゃんは弥三郎さんのそばにぴったりくっついて寝ているそうです☆  
「今では家族のような存在です」と飼い主からたくさんの愛をもらいながら幸せに暮らしています🏠

## 生まれてから ず〜っと一緒👫💕👫

左から ハルちゃん(8) ナッツちゃん(8)  
飼い主：坂東 弥三郎さん

飼い主の弥三郎さんの息子さんの元で8匹のトイプードルが生まれ、そのうちの2匹を生後2カ月の時に家族として迎え入れたのがハルちゃんとナッツちゃんです！

1カ月に1度は弥三郎さんがトリミングしてくれているそうで、お揃いの服やシュシュの首輪が、綺麗に整えられた毛並みにとってもお似合いです😊

## 「ポンカンに触る誰もが見て 分かるように」と願い込めて🍊📖

JA高知県安芸地区の果樹部ポンカン部会の皆さん

同部会は、傷みやすいポンカンを大切に扱うために、ポンカンの収穫マニュアルを作成しました！

マニュアルには、収穫作業時に果実に傷がつく主な原因として、①収穫バサミで果実を傷つけること、②収穫時に長く残った果梗枝が、運搬・選別作業時に他の果実を傷つけること、③コンテナに果実を移し替える時に、高い位置で行ったり誤って果実を地面に落とすこと、が挙げられていて、果実を傷めない二度切り収穫の手順や果実の持ち方など写真と文字で分かりやすく記載しています☆

あき営農経済センター管内より



マニュアルは、ほ場で収穫作業をする雇用労働者や収穫体験に訪れる方など、ポンカンに触る誰もが見て分かるように作成されて部会員へ配布されています📄

# 安芸 地区から こんにちは

奈半利支所管内より



## 僕の間隙時間はスピアフィッシング🐟

荒川 幸宏さん(33)

農家としてナス栽培をする傍ら、隙間時間があればスピアフィッシングに没頭している幸宏さん。夏になると2〜3日に1回は奈半利町加領郷の海に足を運びます🌊

5年前に友人に勧められたのをきっかけに興味を持ち、モリやウェットスーツ、手袋を購入。今も磨いてきた技術で腕を上げ、写真に写る40cm超えの高級魚のアカハタや石鯛を仕留めています。

魚突きの魅力について聞いてみると「海で泳ぐ魚にはそれぞれに生態や行動パターンがあるのが面白い。指を鳴らすと近づいてくる魚やモリを振って水流の音に興味を持つ魚もいる。水中にはサンゴ礁やイワシやブリの群れなど綺麗な景色があるのが魅力です」と熱く語ってくれました🔥

今後の目標は、水深20mの深さまで潜り、30kg級のクエを獲ることだそうです🐟🌟

## レベルアップに向けて挑戦あるのみ

和田 恭一さん(33)

元々、農業が好きでオクラ栽培をしていた恭一さん。妻の果純さんの地元である安田町に引っ越ししてきた事がきっかけで就農制度を知り、先輩農家の元での研修を終え、2年前にナス農家として新たな人生をスタートしました。

現在は、23アールのハウスで、慎太郎や竜馬、お竜など様々な品種を育てることに挑戦中です。いずれは、水耕栽培にもチャレンジしたいと意気込む恭一さん。現在は、青壮年部や消防団の一員としても活躍しています。

「農業をする上で人付き合いは大切。コミュニティを作ることでも近況報告や困った時には助けしてくれる人が回りにいてくれるので心強い」と周りのサポートを受けながらレベルアップにつなげています。

安田支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



色鮮やかな花を展示した生産者ブース

## 1 安芸宮農経済センター 高知の花展示商談会in高知 販売拡大目指して

花きなどの展示商談会「高知の花展示商談会in高知2025」が1月22日、高知城ホールで開かれました。

花き卸売市場や買参人、生産者、県やJAの職員ら110人が参加しました。会場には、生産者やJAの生産者組織など14ブースを出展しました。

JA高知県芸西支部園芸部研究会花卉部は、オキシペタラム4点、デルフィニウム3点、トルコギキョウ10点、ダリア4点の計20点を展示しました。同村は、オキシペタラムの産地でもあり生産量出荷量共に全国1位です。

商談会では、近年人気の高いフリンジがかかったトルコギキョウの新品種「ア

シルキーピンク」や、日本では生産者が1人のみの珍しいオキシペタラムの品種「エンジェル」を量販店や卸の関係者などに売り込みました。

JA高知県花卉部安芸支部は、ユリ5点、トルコ2点の計7点を展示しました。同部のユリは「ゆり名人」として出荷規格を細かく設定し、安定した品質で出荷されていることを関係者に売り込みました。

出店した同研究会花卉部の貞広伸一郎部長は「市場担当者や買参人と実物の花を見ながら顔を合わせて話ができる機会は重要。有意義な商談ができた」と話しました。



来場者で賑わう女性部マルシェ

## 2 あき支所 今年で6回目！「女性部マルシェ」 管内から8支部が出店し盛り上げる



JA高知県女性部安芸地区は1月18日、安芸市のあき支所で女性部マルシェを開きました。

地区内から8支部が出店し、女性部ならではの加工品で来場者をもてなし、今年で6回目となります。

会場には、女性部自慢の加工品や新鮮野菜が並び、女性部員らが、トマト(室戸支部)やイモ天(吉良川支部)、手芸品、野菜(羽根支部)、鯖寿司(奈半利支部)、苔玉(北川支部)、押し寿司(安田支部)、なす餃子(安芸支部)、花束(芸西支部)などのたき(消費拡大委員会)などを販売しました。

JA企画組合員課の公文明日香さんは「マルシェを通して、女性部員の交流があり、地域の方から「元気やった」と声をかけてもらえる場面もあった。今後も沢山の部員に参加していただき地域の交流を深める場として開催していきたい」と話しました。

たき、40パック、女性部安芸支部の用意していたたけのこ寿司、35パックは販売開始30分で完売し、吉良川支部のイモ天は2時間200パックを売る盛況ぶりでした。

その他、春の装いフェスタも開かれ、紳士服やジュエリー、Aコープ商品の販売、女性部で30〜40代の部員でつくるフレッシュユミズや青壮年部、JAも出店し、会場を盛り上げました。

## 3 あき支所 手作りの女性部手帳カバー 助け合いながら作成



助け合いながら手帳を作成する役員ら

JA高知県安芸地区女性部安芸支部は1月7日、あき支所で開いた役員会で、「JA女性手帳」のオリジナルカバーを作りました。

家の光1月号を参考に、様々な色柄の厚手布と両面テープを使いながら1時間ほどかけてオリジナルの手帳カバーを作りました。

同JA安芸支部の清遠みか部長は「針と糸を使うのは難しくなってきたり、細い作業も皆でわいわい助け合いながら楽しく作れた。年度が変わっても毎年女性部手帳を入れ替えて使ってもらいたい」と話しました。

## 4 あき支所 ポンカン出荷本番 大玉傾向で甘く濃厚な仕上がり



出荷に向けて色付きの良いポンカンを手選果する千光士さん

高知県東部で栽培されている「土佐よさこいポンカン」の出荷が最盛期を迎えています。

今年は裏年にあたり、出荷量は例年と比べ約5割減の80tを見込んでいます。

果実はやや大玉、糖度は例年並みで、甘くて濃厚な仕上がりになっています。

千光士尚史部長は「収穫量が少なく、どの農家も苦しい状況の中、出荷に向けて美味しいポンカンを届けようと頑張っている。食味自体は糖度も高く、良いので沢山の人にポンカンを楽しんでもらいたい」と話します。

## 5 吉良川事業所 青壮年部が児童に指導 栽培から加工まで学ぼう！



ダイコンの収穫から漬物作りに励む児童

JA高知県青壮年部吉良川支部は1月20日、室戸市立吉良川小学校で児童とダイコンの収穫と漬物作りを行いました。

児童は、昨年10月に一緒に植え付けたダイコン200本を収穫して1本1本手作業で泥を洗い流し、皮をはいで塩漬けをしました。

同支部の宮川隆広副支部長は「植付から草引き、収穫までの作の体験で農業の楽しさや大変さを感じてもらいたい。吉良川は新規就農者が少ないので農業に興味を持ってもらったら嬉しい」と話しました。

## 6 芸西集出荷場 ピーマン出荷最盛期 約2000t 出荷予定



作業員がピーマンを選果する様子

JA高知県安芸地区芸西集出荷場で、ピーマンの出荷が最盛期を迎えました。

1月下旬頃から日量10tを超える集荷が続く、最盛期の4月上旬頃にはさらに増える見通しです。

JA高知県芸西集出荷場では、生産者30人が約13ヘクタールでピーマンを栽培しています。

同場の令和7年度の出荷量は、2000tを予定しています。

収穫は、6月中下旬まで続く見込みです。

# えいのう



## 栽培管理

# ナス



安芸営農経済センター 営農指導課 芸東ブロック 開 賢一

3月以降は整枝・かん水等の管理が重要となります。着果数が増加するため過度な摘葉は行わず、1果あたり2〜3枚を目安に葉数を確保しましょう。

### 【かん水】

かん水は1〜2日毎を目安に行い、着果数・開花数や日射量の増加に応じてかん水量や回数を増やしていきましょう。換気量の増加に伴い、畝の肩部が乾燥しやすくなるので注意が必要です。

### 【追肥】

追肥は、かん水ごとにチッソ成分で0.2〜0.5kg程度、1カ月あたり7〜9kgを目安とし、かん水間隔によって1回あたりの量を調整しましょう。

### 【整枝・摘葉】

側枝の1果どりと収穫時の1芽切り戻しを行い、芽数を制限することで品質の低下を防ぎます。また、ふところの混み合わないよう適度に整枝・摘葉します。日射量

の増加に合わせて、上位側枝を伸ばすなどして葉面積を十分に確保しましょう。

### 【つやなし果対策】

(1) 着果過多にならないように、整枝を行い、過度な摘葉は控えましょう。

(2) かん水は晴天続きであれば毎日行い、温度管理にも十分注意しましょう。

(3) 曇雨天後の晴天時には、つやなし果が特に発生しやすいため、早朝からかん水しましょう。

(4) 乾燥が激しい場合は通路かん水を行いましょう。

(5) 肥料切れをさせないように、木の状態を見ながら追肥を行いましょう。

(6) 収穫は果実温度が上がらない早朝から行い、収穫後は直射日光・荒風に当たらないようにしましょう。

### 【温度管理】

気温が変化しやすい時期なので、天候に応じたこまめな管理を心がけます。午前中は26℃、午後は28℃を目安に管理しましょう。また、この時期は基本的に生殖成長の傾向となるため、高温管理は避けるようにしましょう。

## 新植・改植

# カンキツ



安芸営農経済センター 営農指導課 渡辺 将平

新植や老朽化した樹の更新のため、苗木の定植をする場合は事前に十分な準備をしましょう。

### 【定植の準備】

定植後に根が伸びる部分は通気、排水のよい土壌に改良する必要があります。植え穴は直径1m、深さ30cm以上掘り、定植の2週間前までに完熟堆肥10kg、苦土石灰600g、ようりん300gを入れ、掘り上げた土とよく混ぜておきます。

### 【植え付け】

春植えは寒さが緩んだ3月中旬〜4月上旬頃に定植します。定植までに時間が空く場合、苗木の根が日光や風で乾燥すると枯死してしまうので仮植え等の対策を行ってください。植え付けは根を放射状に広げ、枯れや傷み根は健全な部分まで切り返し、根が土と密着するようにして、有機入り化成肥料か緩行性肥料を覆土しながら施用します。

中心部分の土の高さが20cm程度になるように土を盛り、苗木の深さは接ぎ木部分が地表面になるよう浅植えとします。接ぎ木部分が地面に埋まっている場合や、地面に近すぎる場合、柑橘すそ腐病等が発生しやすくなります。

発芽初期(4月中下旬、早い新梢が1cm程度)の防除が重要になりますので遅れないようにしましょう。

### 【そうか病の防除(4月中下旬)】

近年、温暖化等の影響で温かい地域では発芽開始が早くなる傾向があります。

なり、枯死する場合もあるので注意してください。

また、風による倒伏を防ぐ為、支柱で固定し、植え付け後は十分にかん水をしましょう。藁やポリマルチを被せ、乾燥と雑草を防止しましょう。

### 【苗の切り返し】

1年生苗や強い枝の出していない2年生苗は、接木部分から20〜30cm上で切り返し、強い枝の発生を促します。輪状芽(春芽と夏芽の境目)がある場合は、それより下で切り返します。輪状芽より下が15cmより短い場合は、輪状芽の上の充実した芽が2〜3芽ある位置で切り返します。主枝または垂主枝候補として使えそうな強い枝のある2年生苗は、それらを強めに切り返した後、枝の方向を考えて植え付けてください。

# 「家族経営協定」をはじめませんか？

振興センターだより

安芸農業振興センター088713410138

## ●家族経営協定とは？

家族農業経営にたずさわる家族全員が意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境について、家族間で十分な話し合いに基づき取り決めるものです(農林水産省HPより)。

## ●家族経営協定の目的は？

農業を魅力ある職業とし、経営を発展させていくためには、慣習的な農

業から抜け出し、家族が共通の目標を持ち、主体的に経営に取り組むことが大切です。

協定をきっかけに家族のコミュニケーションを深め、「協定」として「見える化」することで、取り決めが各人に意識付けられ、経営改善につながります。

## ●家族経営協定書に盛り込む内容は？

家族経営協定の取り決め内容や様式に決まりはありません。主に次の項目が上げられます。ただし、認定農業者の共同申請や農業者年金の国庫補助、農業次世代投資資金等、制度上のメリットを活用する場合は求められる協定の要件がありますので、ご注意ください。

- ・目標
- ・経営計画・経営方針
- ・経営の役割分担
- ・報酬・収益の分配
- ・労働時間・休日・福利厚生
- ・生活の役割分担
- ・資質向上(研修など)
- ・経営委譲
- ・その他の必要な事項

## ●家族経営協定締結の流れ

【ステップ1】家族で話し合い、現状を見つめ直します。就業条件や生活条件の課題、経営上の改善点を明らかにします。

【ステップ2】対応方法を考えます。経営目標、方針を検討します。

【ステップ3】経営や暮らしの実態、目標にあった協定書を作成し、(第三者の立ち会いのもと)協定を結びます。

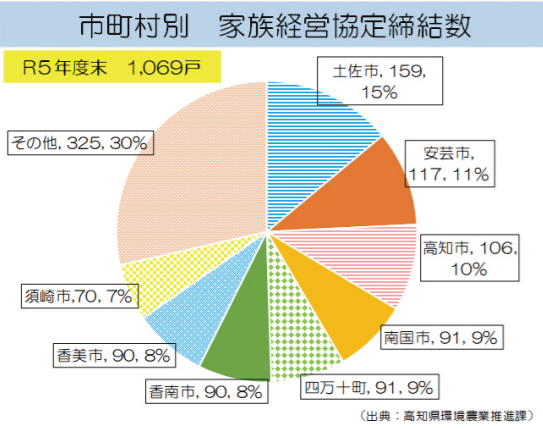
【ステップ4】実施状況を点検し、家族内の話し合いを進め、定期的に見直します。

## ●さいごに

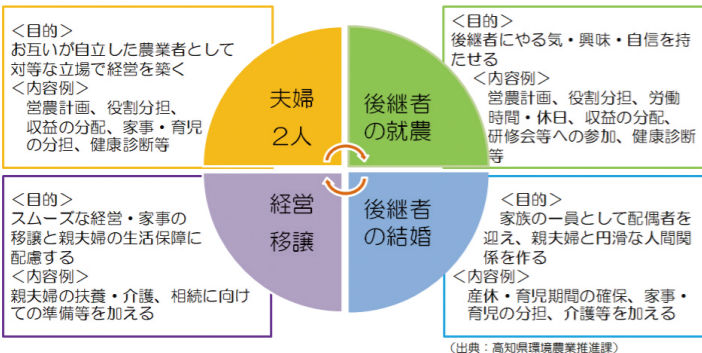
「家族の中でわざわざ協定なんて水くさい。暗黙の了解ができてるよ」と思われるかもしれません。ですが互いの頭の中の認識は必ずしも一致しません。家族農業経営は経営と生活の境目が明確でなく、各人の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件が曖昧になりやすく、そこからさまざまな不満やストレスが生まれがちです。新たにパートナーと農業を始める、後継者や後継者のパートナーが加わった、後継者に経営移譲したいといった機会に、ぜひ、協定の締結や見直しをしませんか？

ご相談は市町村・農業振興センターまでご連絡ください。

岡林 美恵



## ライフステージ別協定の目的



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

ナス料理はとても好きです。義兄の栽培しているナスをもらってナスのたきにして食べていますが、ぼたナスも一度は食べてみたいと思っています。なかなか機会がなく食べることができていないので、いつか出合える日を楽しみにしています。

(あき支所・66歳)

▼ナスのたたきおいしいですよね！ナスは油との相性が良いので私も大好きです！ぼたナスにも興味を持っていただきありがとうございます。日向町のぼたナス生産者は年々減少傾向で、今では8戸になってしまい、まさに「幻のぼたナス」です。普通のナスとは違ったとろりとした食感を味わえるので、ぜひ味わってみてくださいね！

安芸地区の女性大学の血鉢料理作りが気になりました。一度は参加させてもらいたいなとも思っています。いももちペーコンチーズ焼きがどんなものか食べてみたいです。

(あき支所・68歳)

▼令和6年度の女性大学は、血鉢料理の他にも、かごバッグ作りやキャンドル作りや、フラワーアレンジメントなど全8回行いました！女性大学は来年度も開催する予定です。5月号のお知らせページに掲載予定です。ぜひ、ご参加ください！！

私は花が好きなので日常に見かける花を色々な生け方にアレンジしているのを綺麗で気持ち良く見えています。ありがとうございます！

(奈半利支所・71歳)

▼高知の花は美しい花が多く、品質も高く評価されていて海外でも注目度が上がっているようです。そんな自慢の高知県のお花を美しくアレンジできるページになれましたら幸いです！

## 広報のつぶやき

海まで徒歩0分の道の駅東洋町で面白い光景を見つけたので皆さんにご紹介させていただきます。

「道の駅東洋町」は高知県の最東端にある海沿いの直売所です。販売しているのは地元で生産された農産物や、東洋町やお隣の徳島県で水揚げされた新鮮な魚や干物などです！

そんな道の駅にふらっと立ち寄った際に見つけた写真がこちら一枚です！

獲れたてのアジがさばかれて干物にするために、絶景の海が広がる目の前で干されている様子はこの道の駅ならではの光景で圧巻でした。

運が良ければこんな様子も見られるかも！  
東洋町に訪れた際にはぜひ、立ち寄ってみてくださいね！

(恒石)



## JA特選 グルメ直行便「2合わせ便&スペシャル便」お申し込みのお知らせ

前年度よりお安くご提供！  
北海道と九州の食材を楽しむ年6回頒布会

**商品お届け期間** 令和7年6月～令和8年4月

北海道と九州の厳選された旬の味覚を、カタログメニューから1年間のオリジナルコースで味わっていただく頒布会。

選りすぐりの海の幸、歴史や伝統に培われた逸品を、2カ月に1度、6回に渡ってご自宅に居ながら産直でお楽しみいただけます。

※商品ご選択のルールはカタログをご参照ください。

**年会費** 本体価格・送料・税込46,656円 (1回配送あたり税込7,776円×6回)

※詳細につきましては、各支所購買店舗、または、安芸購買課までお問合せをお願いします。

**締切** 4月21日(月)です **☆お申込み受付中☆**



お問い合わせは、安芸営農経済センター購買課 TEL：0887-34-8322

**税務相談日** 令和7年4月16日(水)  
令和7年6月18日(水)

**会場** あき支所3階

**時間** 10:00～16:00

**問い合わせ** 安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515